

実施内容	デジタル空間体験ツアー ～東京の魅力を探索しよう！～		体験領域	科学・先端技術
日付	令和6年1月24日（水）	場所	教室	
参加校	東京都立北豊島工科高等学校 定時制課程			
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンを使用した体験から、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)を装着した没入感の高い体験まで、デジタル空間の先端技術に触れる体験を通して、楽しみながら想像力を育む内容となっています。</li> <li>・デジタル空間内に再現された江戸城や江戸の町を探索しながら、江戸の歴史や文化が体験できるようになっています。</li> </ul>			

## メタバースの説明

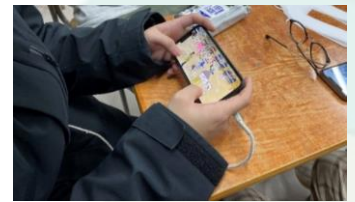
・メタバースや今回使用するデジタル空間「Virtual Edo Tokyo」についての説明を、講師から聞きました。



・「コンピュータが作った世界で生活することが可能になりつつあります。」といった説明を、生徒は興味をもった様子で聞いていました。

## スマートフォンを使用したデジタル空間体験

・スマートフォンを使い、デジタル空間内に再現された江戸城や江戸の町を、キャラクターを使用して探索しました。



・キャラクター同士で触れ合ったり会話をしたりするなど、現実と同じような交流をしました。生徒は操作にもすぐに慣れ、探索を楽しんでいました。

## HMDを使用したデジタル空間体験

・HMDを装着して、没入感の高いデジタル空間を体験しました。



・先ほどまでスマートフォンで見ていた江戸城が目の前に現れ、自分が本当にその場にいるような感覚に、生徒は驚いていました。

## 振り返り

・今回体験したデジタル空間の先端技術を活用して、板橋区の魅力を発信するには、どうすればよいかをグループで話し合っ発表しました。



・「デジタル空間での花火大会や桜の鑑賞」や「博物館へのHMDの設置」など、様々なアイデアが発表されました。

## 参加した生徒の声・反応

- ・今回体験した技術は、これから発展していく可能性があると思いました。VRの体験は初めてだったので、よい経験になりました。
- ・手に持つコントローラーとゴーグルが、無限大の可能性を秘めていると感じました。学校で貴重なVR体験ができたことはよかったです。